

関西教育行政学会  
会報  
第11号

〒606-8501  
京都市左京区吉田本町  
京都大学大学院教育学研究科内  
関西教育行政学会事務局  
TEL & FAX: (075)753-3080  
Mail: ksea@educ.kyoto-u.ac.jp  
ホームページ <http://wwwsoc.nii.ac.jp/ksea/>

The Kansai Society for Educational Administration

ホームページ <http://wwwsoc.nii.ac.jp/ksea/>

■ 11月例会のご案内 ■

【日時】 平成20年11月15日(土) 午後2時から5時

【場所】 佛教大学 紫野キャンパス 11号館 4階会議室  
(詳細につきましては下記の地図をご参照ください。)

【報告】 「教員の職能・職務と教員評価制度」  
—都道府県の教員評価制度の事例研究から—  
石村 卓也 会員 (同志社女子大学)

「少子化社会の学校配置策定過程の事例研究」  
—事例としての「N市学校等適正配置策定委員会」—  
湯田 拓史 会員 (神戸大学百年史編集室)

【会場案内】 「佛教大学 紫野キャンパス 11号館 4階会議室」  
〒603-8301 京都市北区紫野北花ノ坊町96 電話番号 (075)491-2141(代表)



JR 京都駅より	地下鉄13分 市バス8分	西賀茂車庫行 ① 玄塚行 ①北 松ヶ崎駅行 ①北8 循環 ②04 ②05 ②06 京都駅行 ①01 銀閣寺行 ①02 原谷行 ①M1	[佛科大学前]下車 すぐ [千本北大路]下車 北へ徒歩3分
	市バス40分	循環 ②05 ②06 金閣寺行 ①01	[千本北大路]下車 北へ徒歩3分
阪急 大宮駅より	市バス20分	玄塚行 ⑥ 上賀茂神社前行 ④6 北大路バスターミナル行 ②06	[佛科大学前]下車すぐ [千本北大路]下車 北へ徒歩3分
JR・地下鉄 二条駅より	市バス15分	玄塚行 ⑥ 上賀茂神社前行 ④6 北大路バスターミナル行 ②06	[佛科大学前]下車すぐ [千本北大路]下車 北へ徒歩3分
JR 円町より	市バス20分	北大路バスターミナル行 ②04 北大路バスターミナル行 ②05	[千本北大路]下車 北へ徒歩3分
京阪 出町柳駅より	市バス20分	西賀茂車庫行 ① 金閣寺行 ①02	[佛科大学前]下車すぐ [千本北大路]下車 北へ徒歩3分
京阪 三条駅より	市バス40分	立命館大学前行 ①2 山越行 ⑤9	[千本北大路]下車 北へ徒歩3分

佛科大学紫野キャンパス

□上記の地図等は佛科大学のHP (<http://www.bukkyo-u.ac.jp/bu/guide/access/>) より引用しました。

## ■□■ 紀要編集委員会からのお知らせ ■□■

### 1) 編集委員会の構成

編集委員一名が交代となりました(武井会員→大野会員)。任期は2008年度(『教育行財政研究』第36号)までです。編集委員会の構成は以下の通りです。

編集委員長	大脇 康弘 (大阪教育大学)
編集副委員長	加治佐哲也 (兵庫教育大学)
編集委員	入江 彰 (滋賀県立瀬田高等学校)
同	大野 裕己 (兵庫教育大学)
同	金子 勉 (京都大学)
同	服部 憲児 (大阪大学)
編集幹事	桐村 豪文 (京都大学大学院・院生)

編集委員会事務局 e-mail: [ksea@educ.kyoto-u.ac.jp](mailto:ksea@educ.kyoto-u.ac.jp)

住所 〒606-8501 京都市左京区吉田本町

京都大学大学院教育学研究科・教育行政学研究室内

TEL・FAX: (075) 753-3080

## 2) 紀要36号の特集について

本学会は昨年で創設満 50 年を迎えました(1957.4 学会創設、1958.9 学会会則制定、正式に学会発足、相良惟一理事長就任)。学会紀要『教育行財政研究』第 36 号は、34 号、35 号を受けて、特集「関西教育行政学会の現在・過去・未来」を組むこととなりました。会員各層からご提言をいただき編集作業を進めています。

## 3) 論文投稿要領の改訂について

紀要第30号(2003.3)から印刷会社に変更され、「投稿要領」の46字×37行が、「印刷」では45字×37行となり、現在に至っていることがわかりました。このことをふまえて、総合的に検討した結果、「投稿要領」の「46字」を「45字」に改正して現状に合わせることとしました。

変更があったのは下線部分です。紀要第36号から適用されますので、ご注意ください。

### 『教育行財政研究』論文投稿要領

1. 『教育行財政研究』論文には、「自由研究論文」と「研究ノート」が含まれる。
2. 「自由研究論文」は、本学会の当該年度および前年度の例会(1月～12月)において口頭発表したものとする。
3. 「研究ノート」は、「自由研究論文」に馴染まない「外国の教育事情の紹介」「文献紹介」「実践報告」「時事評論」等を内容とする。
4. 論文は未発表のものに限る。ただし、口頭発表及びその配布資料はこの限りでない。
5. 編集委員会が特に指定する場合を除き、「自由研究論文」は、本紀要10頁(45字×37行)以内、「研究ノート」は4頁(45字×37行)以内とする。ただし論文タイトル及び氏名・所属に7行とり、本文は8行目からはじめる。この枚数には、図・表・註・引用文献・参考文献等を含むものとする。
6. 論文原稿には、(1)英語による論文題目、執筆者名及びその所属、(2)英文アブストラクト(45字×18行)を添付する。
7. 原稿は4部(うち3部はコピーで可)提出する。提出された原稿は原則として返却しない。原稿は、A4版用紙に横書きで45字×37行とし、ワープロ等により作成する。審査の上、掲載可と判断された場合、原稿の電子データを電子メールの添付書類として提出する。CD-R またはフロッピーディスクの提出を求めることがある。その場合、提出されたディスクは返却しない。
8. 論文の投稿については、紀要編集委員会に対して毎年11月30日までに投稿の意思表示(所定の申し込み用紙による)をし、1月10日までに原稿を提出するものとする。

## 4) 紀要第36号への投稿申込について

『教育行財政研究』第36号(2009年3月発行予定)への「自由研究論文」及び「研究ノート」への投稿申し込みを受け付けます。「自由研究論文」への投稿資格は、2007年1月例会から2008年12月例会(大会)において発表した会員です。「研究ノート」の掲載については、紀要編集委員会の合議によって決定します。

該当する会員は、申込用紙に必要事項を明記の上、11月末日事務局必着でお送りください。様式は、学会HPからのダウンロードも可能です。原稿の投稿締め切りは2009年1月10日です。

なお、投稿申込みをされた方には、執筆用の書式ファイルをお送りいたします。書式ファイルの設定枠内に収まるよう、ご執筆くださいますようお願いいたします。

ご不明な点などございましたら事務局までお問い合わせください。

## ■□■ 事務局より ■□■

### 【寄贈図書】

下記の図書が寄贈されました。閲覧を希望される方は事務局までご連絡ください。

- ◎ 近畿大学教職教育部『近畿大学教育論叢』第20巻第1号 2008年。
- ◎ 大塚学校経営研究会『学校経営研究』第33巻、2008年。
- ◎ 関西教育学会『関西教育学会研究紀要』第8号、2008年。

### 【12月大会の予告】

来月は年次大会を開催いたします。日程は12月14日(日)、場所は京都テルサにて行われます。詳細に関しましては、次号の会報にてご案内いたします。

### 【会費納入のお願い】

2008年度学会費の納入をお願いいたします。一般会員は7,000円、学生会員は3,500円です。会費の納入状況につきましては、遠慮なく事務局までお問い合わせください。

**郵便振替口座番号: 01000-8-34227 加入者名: 関西教育行政学会**

自由研究論文・研究ノート投稿申し込み用紙

予定題目	
あてはまる項目に ○をつけてください。	*自由研究論文 (       )                      *研究ノート (       )
氏名	
所属	
自宅住所	〒
連絡先電話番号	